

もうすぐ始まる新しい入試制度。
黒井塾が対策を始めたのは
1971年のことでした。

2020年度からスタートする新しい大学入試制度、

「大学入学共通テスト（仮称。現中学3年生から）」では、

受験者の思考力・判断力・表現力をより深く問うために、

国語と数学では記述式問題の導入が検討されています。

暗記に偏らないそうした姿勢は、

黒井塾が46年のあいだ一貫して実践してきた理念と重なるものです。

「なぜそうなるのか？」——生徒が講師との対話を通して思考を深める

訓練をしながら、いずれは自分ひとりで知的な好奇心を養い、

一人で歩き出せるようになってくれるところまでが、

少人数制の授業にこだわり続けてきた私たち講師陣の役目だと考えます。

2020年度の大学入試制度改革はただの仕様変更ではありません。

いま黒井塾の卒業生たちのなかから、脳科学、人工知能、経済学、宇宙論、フランス文学など学術各分野において、また経営者、医療などの各界において新進気鋭のリーダーたちが次々と生まれてきています。

人類の存亡を揺るがすといわれる汎用人工知能の登場が

そう遠くない将来に予測されているいま、人間が自ら考える意味を、手段を、親身に伝えていくこと——それがこれからの黒井塾の使命だと考えます。

黒井塾とは

黒井塾は今から46年前、地元・給田に数学の個人塾として産声を上げました。

当初から心がけてきたのは「生徒を出来不出来によって差別しない」こと。

この教室で生徒と出会ったからには、一人ひとりの個性と現状に寄り添い、

熱意と愛情をもって、一人の取りこぼしもなく志望の高校、大学に送り出すことを

私たちの使命とし、少人数制の小規模な塾ではありませんが、

大手予備校を凌駕する力量を持った講師陣の集うユニークな理数系の総合塾として、

毎年、文系も含め、国立大学・私立難関大学へと塾生を送り届けてきました。



黒井塾の 2015-2017 合格実績

2015

◆**国公立**
 防衛医科大学
 長崎大学医学部
 東京工業大学
 筑波大学人文文化学群人文学類
 東京農工大学工学部有機材料
 東京農工大学工学部物理システム

◆**私立医系・薬系・医療系**
 慈恵医科大学
 日本医科大学
 東邦大学医学部
 慶応大学看護学部
 東京薬科大学薬学部
 東京薬科大学生命科学部
 北里大学医療衛生学部
 杏林大学保健学部

◆**私立理工系**
 慶応大学理工学部学問3
 早稲田大学先進理工学部
 東京理科大学工学部電気電子
 東京理科大学工学部工業化学
 東京理科大学工学部工業化学
 東京理科大学工学部機械工学

東京理科大学理工学部機械工学
 東京理科大学理工学部経営工学
 東京理科大学基礎工学部材料工学
 東京理科大学基礎工学部生物学
 芝浦工業大学システム理工学部
 北里大学理学部化学科
 東京農業大学
 成蹊大学理工学部
 日大生物資源科学部森林資源
 日大生物資源科学部国際地域開発
 工学院大学環境科学
 工学院大学応用化学
 東京都市大学環境学部
 千葉工業大学未来ロボティクス学科

◆**私立文系**
 慶応大学総合政策
 慶応大学環境情報
 上智大学経営学部
 中央大学法学部
 中央大学社会学部
 法政大学社会学部
 青山学院大学英米文学科
 学習院大学経済学部
 武蔵大学社会学部
 津田塾大学文学部
 日本女子大学文学部
 東京女子大学現代教養学部

東京女子大学文学部
 成城大学経営学部
 東洋大学経営学部
 日本造形大学
 他

2016

◆**国公立**
 東京農工大学工学部物理システム

◆**私立医系・薬系・医療系**
 慶応大学看護学部
 北里大学海洋生命科学部
 北里大学海洋生命科学部
 東京薬科大学応用生命科学部
 昭和薬科大学

◆**私立理工系**
 明治大学理工学部 待生
 明治大学理工学部
 明治大学総合数理学部
 東京理科大学理工学部
 東京農業大学応用生物科学部
 東京農業大学応用生物科学部
 東京農業大学地域環境科学部
 東京農業大学地域環境科学部
 東京女子大学数理学科
 日大生物資源科学部食品ビジネス
 日大生物資源科学部
 東京都市大学
 東京工芸大学工学部コンピュータ応用学科
 東京工芸大学メディア画像学科
 千葉工業大学未来ロボティクス学科

◆**私立文系**
 中央大学経済学部経済学科
 中央大学経済学部国際経済学科
 学習院大学経済学部
 津田塾大学文学部国際関係学科
 成蹊大学法学部
 成蹊大学経済学部
 成城大学社会イノベーション学部
 日大商学部
 他

2017

◆**国公立**
 東北大学工学部化学バイオ学科
 東京農工大学工学部有機材料
 電気通信大学第3類
 電気通信大学第3類
 首都大学東京都市環境

◆**私立理系**
 東京理科大学理学部応用化学
 東京理科大学理学部化学
 東京理科大学薬学部創薬
 東京理科大学工学部工業化学
 東京理科大学工学部工業化学
 東京理科大学理工学部経営工学
 東京理科大学理工学部材料工学
 東京理科大学理工学部電気電子
 東京理科大学理工学部機械工学
 東京理科大学基礎工学部材料工学
 東京理科大学基礎工学部材料工学
 中央大学理工学部電気電子情報
 法政大学理工学部情報科学
 芝浦工業大学材料工学

芝浦工業大学経営工学
 芝浦工業大学土木工学
 日本大学理工学部機械工学
 成蹊大学理工学部情報科学
 東京電機大学電気電子情報
 東京農業大学地球環境科学
 北里大学薬学部
 北里大学保健科学部
 女子栄養大学

◆**私立文系**
 明治大学国際日本
 中央大学総合政策
 法政大学キャリア・デザイン
 成蹊大学国際文化
 大東文化大学環境創造学部
 駒澤大学文学部地理学
 大妻女子大学人間科学部
 玉川大学メディア・デザイン学部
 他

安定の合格実績 (過去3年間)

【大学受験 講座】 高校部

わたしたちが 親身になって 一人ひとりを サポートします。

【高校受験 講座】 中学部



高校英語 中学英語 桑原 茂

英語は普段の勉強が一番大切ですよ。学校の勉強を怠けていませんか。学校で習ったことをその日のうちに自分のものにする。音読なり、暗誦なりの基礎的学習をコツコツやっていく(あ、単語をひたすら書くんじゃなくて、自分の声として身につけてください)。その上でもっと伸びようと、受験を視野に入れてこの塾に来てもらいたい。

普段の基礎学習をキチンと試験科目としての「英語」対策として、何にもならないんです。試験場でのやり過ごし方にしかすぎません。英語力自体とは何の関係もないことです。「これはこう訳す」とかいわれて、理解もせずひたすら暗記になっていませんか。英文和訳の型だけに夢中になっていませんか。現実の入試では読む力が中心であることは確かです。また、読む力・読み込む力は非常に大切なものです。しかし、書く力・話す力も目指したい。(それが本当の英語力でしょ?) そんな生徒さん達が集まってこれら嬉しいですね。



高校英語 在賀直記

青山学院英文科卒 予備校講師

近年、大学入試の英語は長文読解が大きなウェイトを占めます。大量の英文を限られた試験時間で、いかに速く正確に処理できるかが問われています。私の長年にわたる英文の構造解析の研究から、英文をくぐん読み解く奥義を君たちに伝授します。必ずや目からうろこ! 君たちの戦力になること請け合いです。一度私の授業を受けてみてください。



受験現代文・古文・小論文

大川 晃

受験現代文・古文・小論文 東京大学法学部卒 旺文社「全国大学入試正解」解答解説執筆者

国語は、数学のように正解不正解が明瞭でない(と思われる)科目です。また「まず〇〇を覚えて…」といった一人ひとりへの処方箋も、プロだからこそ出せるのです。やはり独習ではなく、優れたコーチが必要です。理系の生徒にも納得のいく、「解る」授業を行います。



センター国語・小論文

中学国語

北山雅珠

早稲田大学第一文学部卒 予備校講師

国語は全教科のベースになっていますね! だからこそ、日常生活と密着していなければなりません。つまり、授業で扱った内容を身近な問題としても深く捉えているかが成績アップのカギです。さらに、作文・小論文・プレゼンテーション・集団討論の指導にも発展させ親身に最後まで付き合います。



受験数学

角田芳樹

東京工業大学数学科修士課程卒 駿友予備校数学科主任

数学は公理・公準があってそこから導き出される定理・公式等からなる学問です。この基本事項とも言うべき定理・公式の「深い理解」がとても大切です。これを怠ると実力の向上は望めません。この点を踏まえ前期授業と夏期講習会までは基本事項の深い理解に重点を置いて、標準的頻出入試問題を数多く演習していきます。後期からは比較的難しい厳選した良問を通して思考力や着想力を養っていきます。黒井塾は大手予備校とは違い講師と生徒の関係が密で丁寧な指導が特徴です。この点を生かすべく授業は「演習」→「解答へのアプローチ」→「再度演習」→「解答・解説」という形式で展開していきます。頑張ってください。



受験化学

鳴瀬彰夫

九州大学理学部卒 東京大学教育系 大学院博士課程卒 一橋学院講師

「欲張りな化学」を目指します。毎日の勉強がうまく受験に直結できたらいいですね。高校の授業をフォローしながら、そのレベルを入試問題が解ける段階へと引き上げていきます。難関入試でも化学が最も安定した得点源になります。合格をめざして頑張りましょう。



数学・物理・化学・生物

菊地 淳

東京大学農学部卒 元筑波大駒場教諭 著書多数

20世紀後半から21世紀にかけて最も進んだのが生物学。そのため入試問題の内容も科学の進歩に応じてすばやく変化しています。「生物は暗記だけでカンタン」というのは間違いで、偏差値60には60の努力と根性が必要で、偏差値70には70の受験技術があります、その辺を伝授できたいなと思っています。



受験物理

高橋智春

早稲田大学理工学部修士課程卒 先端技術開発者

自然現象は複雑だけれど、それを扱う物理学の考え方は実は単純明快。なぜそんなことができるか? が分かれば物理の本質は理解できたも同然。なので、物理的な考え方を理解してもらおうのが私の授業の核になります。そうはいても、実際の試験で点数を取れないとダメですから、演習問題を解きながら考え方のポイントを理解していくことになります。



中学数学・社会

安田誠司

和光大学卒 黒井塾中学数学科主任

勉強をする一番の原動力は、「解りたい!」と思う心、「知りたい!」という好奇心ではないでしょうか。一人ひとり向き合い、それぞれの必要性を見極め指導していきます。

「考える力」はすべての教科のもとになっています。まさに、数学にはこれが詰まっています。いかに脳を柔軟に働かせ、試行錯誤していくか? いかに、自分の考えを言葉にして伝えるか? 「言葉」にあふれた授業を体感してみてください。



中学数学・理科

奥村律子

御茶ノ水女子大学理学部物理卒

まずはポイントを押さえわかりやすく丁寧な授業を心がけています。特に講習中は絶好のチャンスです。短期間に集中して学習ができるので、目覚ましく力がついていきます。仲間と一緒に粘り強く考え、解けたときの達成感を積み増していきましょう。基礎力がついたら、ワクワク・ドキドキ的好好奇心を揺さぶる入試問題にチャレンジしましょう。その先に志望校達成が待っています。



中学英語

須佐 誠

成城大学文芸学部芸術学科卒

「お勉強」としてだけ見ると、英語はあまり面白くないかもしれません。しかし、日本語と同じ言葉であり、実は共通している部分というのはたくさんあるものです。言葉として英語に接すれば、思った以上に魅力的な世界であることがわかるでしょう。「英語は世界の共通言語」です。楽しく「世界への扉・英語の扉」をあけましょう。

黒井塾の 講師陣

【高校・大学受験 講座】

「受験勉強」の枠にとらわれない 精鋭の講師陣ぞろいです。

塾長 黒井綾子

東京教育大学理学部物理学科卒 黒井塾主宰

